



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU,
 OSAKA, JAPAN

March, 2001 No. 9
 Chartered July 20, 1982

標語 YS SLOGANS (2000~2001)	
クラブ会長	『私が育てるワイズ 私を育てるワイズ 私とワイズの共育』
国際会長	"Equipped for a Purpose" 『常に備えあれ、目的に向かって』
アジア会長	"The new millennium, the new Y'S men" 『ニューミレニアム、ニューワイズメン』
西日本区理事	『イノベーション(革新) 一理想のワイズを求めて一』 "What is the ideal Y's?"
中西部長	『人ワイズに集い、夢限りなし』

クラブ役員 Officers	
会長	島中 彬
副会長	川村 一夫
副会長	中村 茂高
書記	山田 孝彦
会計	三浦 直之
ネット会長	島中ひろみ
連絡職員	神田 尚人

月間強調テーマ : 『EF・JWF』

《《《《 3月の聖句 》》》》

【 Biblical Message of the Month 】

何よりも心に浮んだ考えを大切にせよ。

これ以上に頼りになるものはないのだから。

高い所から見張る七人の監視役にまかせて

人の魂は、時としてその人自身に語りかける。

これらすべてにまして、いと高き方に求めよ。

お前が真理の道を正しく歩めることを。

(旧約聖書続編 シラ書(集会の書) 37章 13~15節)

《《《《 Attention Please 》》》》

◇3月 EMC 例会参加に当ってのお願い。

3月例会では「会員活動の充実」、「例会の運営方法」、
 「新入会員の増強」の3つの観点から、センテニアルの
 EMC を考える全員討論会を開催します。
 皆様のお考えを予めとりまとめてご出席下さい。

【クラブ統計 Statistics】

2000年2月		種別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員	25名	メン	17名	8名	2月:切手 1,058 gr.	2月: 23,600円
例会出席	17名	メネット	6名	0名	現金 12,500円	(YM インド献金へ)
マークアップ	名	コメント	0名	0名	累計:切手 7,043 gr.	累計:113,058円
出席率	68.0%	ゲスト	2名	0名	現金 43,240円	(除Xmas 献金, オークション、記念献金)
(Attendance Ratio)		合計	25名	8名	(明細はP3 "BF 報告" 参照)	

《《《《 3月第1例会 》》》》

【 March Club Meeting 】

◇第1例会

日時:2001年3月21日(水) 18:30~20:30

場所:ホテルサンガーデン堂島4F

司会:堀井 由里子君

1. 開会点鐘 島中 彬 会長
2. ワイズソング ー 同
3. 月間テーマ説明 隅田 保 君
4. 聖句朗読 中村 隆幸 君
5. ゲスト紹介 島中 彬 会長
6. 入会式・谷川俊一君 島中 彬 会長
7. 晩餐 ー 同
8. EMC 討論会 司会:山村 幸明 君
「センテニアルの EMC について考える」
9. お誕生日祝い ー 同
10. ニコニコ献金 ドライバー
11. 報告タイム 役員・連絡職員
12. 閉会点鐘 島中 彬 会長

◇第2例会

日時:2001年3月28日(水) 18:30~20:30

場所:大阪 YMCA 土佐堀館9F

例会当番:2班(中村隆、堀井、神田、森田)

お誕生日:神田メネット 20日、鈴木 26日、
 谷川メネット 17日、松浦 22日、
 中村茂メネット 25日

今回は割愛しましたが、聖書にはこの聖句に先立って「むしろ、掟を守っているとお前が考える信仰深い人と付き合い。彼はお前と考えを一つにし、お前が失敗したとき、思いやりを示してくれる」という言葉が書かれています。

「何よりも心に浮んだ考えを大切にせよ」という言葉が、今回の聖句の主眼で、他人に頼らない主体的な生き方をせよ」と教えている言葉です。

しかし、それに次いで本当に自分のことを思ってくれる人の言葉も大切にすべきことを教えております。

また聖句の最後に、「いと高き方」即ち神に、私達が真理の道を正しく歩めるよう導いて下さることを願いなさい、と締めくくっている点に注目して下さい。

(聖句選、コメント：黒田巖之)

The induction ceremony for Mr. Masaaki Shimbo was held at the February Meeting in the presence of 27 members, Y's menettes and guests attending.

He has become the second member to join us during this term. Another scheduled induction ceremony for Mr. Shunichi Tanigawa will be postponed due to his another engagement.

Mr. Masaaki Shimbo, who has just joined our club, spoke about how to support the "challenged children", as he is a Principal of the Osaka Ikuno High School for challenged students. We had lively discussion on the subject among us after his presentation.

Total amount of Yen 56,428 was collected and it was donated to the Community Fund. This was done through collection of small coins and New Year commemorative stamps among our members.

Besides the Community Fund, Yen 23,600 was collected at the meeting to be bestowed to the victims of the Great Earthquake in India through the Osaka YMCA.

《《《《 2月第1例会 》》》》

【 Report of the February Meeting】

(2月14日(水) 17:30~20:30)

広報委員長・藤原 正巳

2月第1例会は、雨模様の寒い天候の上、食事なしのTOF例会にも拘らずメン17名、メネット6名、ゲスト2名、合計25名の出席を得て、賑々しく開催されました。

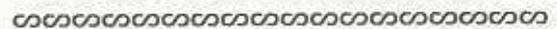
最初の行事である入会式では、新保正秋君より力強い入会の宣誓がありました。前月入会の阿部征一君に引き続く「若手」ワイズメンの誕生に、クラブの将来を重ね合わせ、心強さを感じたひとときでした。同君の今後のクラブでの活躍を祈ってやみません。

(なお、当日実施の予定であった谷川俊一君の入会式は、同君の都合で3月例会に延期されました。)

続いて、入会式を済ませたばかりの新保正秋君による「障害者をいかに支援するか」というテーマの卓話が行われました。同君は、現在大阪府立生野高等聾学校の校長として障害児教育の第一線で活躍されていますが、豊富な経験とデータを駆使した障害者問題の分析は、聞く者をして問題の難しさと根深さを想起させるに充分であり、示唆に富んだ卓話となりました。

卓話の直後に行われた阿部征一君による恒例の「チョットスピーチ」でも、同君の障害児にまつわる個人体験が披露されましたが、当クラブ会員の社会的弱者に対する意識の高さからして、折りにふれ同種のテーマを取り上げる必要性を感じました。

最後にYMCAの人事異動で3月一杯で当クラブを去る神田尚人君から謝辞が述べられました。明るく楽しい神田節が聞けなくなるのは大変残念ですが、同君の益々のご活躍を祈念致します。 以上



《《《《 2月第2例会 》》》》

【 Report of the February Officers' Meeting】

(2月21日(水) 18:30~20:30)

書記・山田 孝彦

当日の協議事項は次の通りです。

1. 3月例会プログラム：表記プログラムの通り

①EMC 全員討論会

「ATTENTION PLEASE」欄にて通知。会員各自の意見を持ちより出席方要望。

②当番編成の件

第2班が手薄のため、山田書記に再編成を依頼。

③新会員リクルートの件

クラブ表彰との関連で3月中に1名の新規会員獲得を目指すこととした。

④クラブソングの件

ブリテンと切り離して別冊とし、都度回収することとした。

2. 4月例会プログラム：LT 強調月間

①LT (リーダーシップトレーニング) 例会を予定

LTを「クラブ活動への参加に如何に生かせるか」の観点から、具体的な方策を3月役員会で協議の予定。

3. クラブ運営関係：

①5月例会卓話

講師：地球市民フォーラムなら主宰者、中川順子氏。テーマ：「多文化共生について」(仮題)

内容：本件を当クラブのディファレンスデー行事とし、具体的な方策を3月役員会で協議の予定。

②各種会合参加の件。各会合につき出席者を確認した。中西部メネット会・8名、西日本区大会・9名、ほか

以上



(第4の“希望の星”誕生一力強く入会宣言する新保正秋君)



(782,381円集まりました。梅田でのインド地震救援募金)
参加者：阿部君、神田君、隅田メネット、中村メネット、
中村コメント(2人)、栗山君、藤原君、中村茂君、山田君

☆☆☆ 新入会員プロフィール ☆☆☆

会員名：新保 正秋 1944年9月21日生
メネット：新保 益代 6月28日生
住所：〒567-0031 茨木市春日1-12-10
TEL/FAX: 0726-23-7757 (勤務先 TEL 06-6712-0165)
勤務先：大阪府立生野高等学校

《《《《 CS・TOF委員会からの報告 》》》》

CS・TOF委員長 栗山 佳三

2月例会でのCS献金等の結果につき、下記の通り報告致します。ご協力有難うございました。

- | | |
|----------------------|---------|
| 1. お年玉年賀はがき「当選切手シート」 | 33,799円 |
| 2. リーストコイン(1円玉貯金) | 15,629円 |
| 3. TOF『ファミリー献金』 | 7,000円 |

《《《《 2月BFニュース 》》》》

[Report of the Brotherhood Fund in February]

BF委員長・隅田 保

◇切手提供者：

黒田君、鈴木君、谷川君、福永君、田中君、三浦君、
山田君、山村君、秋月君、池永洋君、池永栖君、
中村隆君

今月の殊勲賞 山田君 (600g)

◇現金提供者：鈴木君、山田君、中村隆君、福永君

今月の貢献賞 鈴木君 10,000円

《《《《 Yサ事業資金取り組みへのお願い 》》》》

Yサ委員長・福永 嘉彦

標記の件については、早速ご提供頂いており感謝致します。現在の提供者は9名です。未だの方は出来る限りよろしくご協力をお願い致します。

目標は、1人当たり未使用テレホンカード1枚以上、書き損じハガキ3枚(135円)以上です。最終締切りは4月末日ですが、出来次第お届け頂ければ幸甚に存じます。

《《《《 YMCA ニュース 》》》》

連絡職員・神田 尚人

★早天祈禱会

日時：3月16日(金)7:30~8:30
場所：大阪YMCA会館 10Fチャペル
証し：長尾 文雄氏(大阪YMCA常議員)

★シニアークャンプ

日時：4月26日(木)~28日(土)
場所：YMCA六甲研修センター
内容：自然観察、ハイキング、クラフト、野外料理
シニアの皆様の参加をお待ちしています。

★感謝のメッセージ

2月の第1例会では、久々に神田節をうならせて頂き、有難うございました。センテニアルは私にとって本当に我が家のようなクラブで、担当主事としての役割以上に皆様にお交わりを頂き、感謝と去りがたい気持ちで一杯です。

さて例会時にお話し致しましたが、4月からいよいよ土佐堀YMCAがスタートします。西YMCA、土佐堀館の夫々の歴史を背負い、発展的に一つとなって、新運営委員会のもと活発な会員活動を展開していく所存です。

今後共センテニアルの皆様の絶大なご理解とご支援をお願い申し上げます。3月は新しく担当となります浜野と共に例会に参りますので、浜野の歓迎共々神田の追い出しも私の性格の様にパーっと派手にお願致します。

《《《《 IBC ニュース 》》》》

IBC・DBC委員長 谷川 寛

ヌアヌクラブのメー・ヒラナカさんから、「水」についての興味深いメールを頂きましたので紹介します。

- ・アメリカ人の75%は脱水症状気味である。
- ・37%のアメリカ人は、「のどの渇きのメカニズム」が弱く、のどの渇きを空腹と間違えている。
- ・軽度な脱水症状でも、新陳代謝を3%減退させる。
- ・一杯の水は、深夜の空腹の苦痛をほぼ100%遮断する。
- ・水の摂取不足は、疲労の最大の引き金になる。
- ・1日コップ8杯から10杯の水が、背中痛と関節痛の患者の80%の痛みを顕著に和らげている。
- ・体内の水分が2%減っただけで記憶・計算能力の減退、コンピューター画面・印刷物の焦点ボケを引き起こす。
- ・毎日コップ5杯の水を飲むと結腸ガンの危険を45%、乳ガンの危険を79%減少させ、膀胱ガンの進展を50%止める。(センテニアルの皆さん。もっと水を飲みましょう!)

